

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月6日

上場会社名 株式会社ケーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 8282 URL <https://www.ksdenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平本 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 水谷 太郎 TEL 029-215-9033
 経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向けオンライン説明会)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	542,740	△2.5	13,896	△37.1	17,104	△34.4	11,485	△35.1
2023年3月期第3四半期	556,402	△0.9	22,107	△29.3	26,079	△25.3	17,704	△25.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 11,593百万円 (△34.7%) 2023年3月期第3四半期 17,743百万円 (△25.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	64.52	64.44
2023年3月期第3四半期	92.85	92.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	461,785	273,182	59.1	1,562.49
2023年3月期	453,692	280,252	61.7	1,529.90

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 272,972百万円 2023年3月期 279,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	22.00	-	22.00	44.00
2024年3月期	-	22.00	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	-	-	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	745,000	1.0	25,500	△15.4	30,000	△14.9	18,000	△14.8	101.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	190,000,000株	2023年3月期	200,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	15,296,611株	2023年3月期	17,036,772株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	178,009,742株	2023年3月期3Q	190,688,645株

(注) 期末自己株式数には、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2024年3月期3Q 415,476株、2023年3月期 114,083株）が含まれております。また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期3Q 143,713株、2023年3月期3Q 115,405株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足資料の入手方法について)

四半期決算説明補足資料は、四半期決算短信発表後、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

この度の令和6年能登半島地震で被災されました皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

さて、当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行したことにより、国内における行動制限や海外からの入国制限の緩和等で国内景気は緩やかな回復基調となりました。一方でエネルギー資源や原材料の高騰、物価上昇等の影響で先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした状況のもと、当社グループは、正しいことを確実に実行する「がんばらない(=無理をしない)」経営を標榜し、お客様に伝わる「本当の親切」を実行すべく、「現金値引」、「長期無料保証」、「あんしんパスポートアプリ」などお客様の立場に立ったサービスを提供し、家電専門店としてお客様の利便性を重視した地域密着の店舗展開、営業活動を行ってまいりました。当社グループでは、“人を中心とした事業構築を図りケーズデンキグループに関わる人の幸福を図る。事業を通じて人の「わ」(和、輪)を広げ、大きな社会貢献につなげる。”を企業理念及びパーパスとして掲げ、更なるサステナビリティ経営に取り組むことを目的に、2023年10月1日付でサステナビリティ推進本部を新設し、グループ横断で経営課題に取り組み、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指してまいります。

経営成績につきましては、エアコンをはじめとする季節商品は夏商戦が記録的な猛暑により好調だったものの、冬商戦は暖冬により振るいませんでした。また、電気代高騰や物価高による生活防衛意識の高まりに起因する消費マインドの低下や買い替えサイクルの長期化が続き、商品全般において低調に推移いたしました。加えて“従業員を大切に”経営方針のもと、積極的な賃上げを実施したことによる人件費増加等により、売上、利益ともに前年同期を下回る結果となりました。

出退店状況につきましては、以下に記載のとおり直営店12店舗を開設し、直営店6店舗を閉鎖して店舗網の強化・経営の効率化を図ってまいりました。これらにより、2023年12月末の店舗数は556店(直営店552店、FC店4店)となりました。

◆出退店状況

所在地	出店	退店
北海道	屯田店(11月)	むろらんパワフル館(7月)
青森県	八戸白銀店(4月)	光星学院通店(4月)
福島県		郡山北本店(9月)
茨城県		竜ヶ崎店(4月)
千葉県	千葉美浜店(11月)	
埼玉県	花園インター店(4月)	
東京都	足立竹の塚店(6月)	
富山県	射水店(11月)	
福井県	福井空港前店(8月)	
愛知県	千種竹越店(6月)	
滋賀県	近江八幡店(6月) 草津栗東店(9月)	近江八幡店(6月)
大阪府	長吉出戸店(12月) イオンタウン守口店(12月)	守口店(12月)

以上の結果、売上高は5,427億40百万円(前年同期比97.5%)、営業利益は138億96百万円(前年同期比62.9%)、経常利益は171億4百万円(前年同期比65.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は114億85百万円(前年同期比64.9%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ80億92百万円増加して4,617億85百万円となりました。

これは主に、その他流動資産に含まれる未収還付法人税等が23億26百万円、繰延税金資産が13億97百万円減少した一方、売掛金が75億61百万円、現金及び預金が47億47百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ151億62百万円増加して1,886億2百万円となりました。

これは主に、契約負債が39億22百万円、未払法人税等が26億39百万円減少した一方、買掛金が192億67百万円、その他流動負債に含まれる未払消費税等が34億31百万円増加したこと等によるものです。

なお、運転資金の効率的な調達を行うため、主要取引銀行と総額200億円のコミットメントライン契約を締結しております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ70億70百万円減少して2,731億82百万円となりました。

これは主に、自己株式が17億19百万円、利益剰余金が87億71百万円減少したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は59.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ47億47百万円増加して154億37百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金は、372億64百万円の収入(前年同期は144億30百万円の支出)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益169億38百万円、減価償却費112億9百万円、売上債権の増加額75億50百万円、仕入債務の増加額192億67百万円、法人税等の支払額45億25百万円等によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金は、120億51百万円の支出(前年同期は140億38百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出121億81百万円等によるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金は、204億66百万円の支出(前年同期は93億85百万円の収入)となりました。

これは主に、自己株式取得による支出107億71百万円、配当金の支払額79億円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月1日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,689	15,437
売掛金	24,700	32,261
商品	187,138	186,885
貯蔵品	104	133
その他	12,314	8,922
流動資産合計	234,947	243,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	99,302	102,842
土地	23,755	23,670
リース資産(純額)	15,785	14,510
建設仮勘定	2,387	1,774
その他(純額)	4,037	4,188
有形固定資産合計	145,269	146,986
無形固定資産		
リース資産	155	113
のれん	50	46
その他	3,400	3,763
無形固定資産合計	3,606	3,923
投資その他の資産		
投資有価証券	846	931
長期貸付金	18,309	17,509
敷金及び保証金	27,368	26,997
繰延税金資産	19,337	17,939
その他	4,017	3,864
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	69,870	67,234
固定資産合計	218,745	218,144
資産合計	453,692	461,785

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	44,374	63,641
短期借入金	50,100	50,400
リース債務	2,687	2,704
未払法人税等	2,847	208
契約負債	30,334	26,412
賞与引当金	4,532	2,382
災害損失引当金	—	13
その他	11,599	17,494
流動負債合計	146,475	163,257
固定負債		
リース債務	21,519	19,636
資産除去債務	3,727	4,066
株式給付引当金	170	134
その他	1,546	1,507
固定負債合計	26,964	25,345
負債合計	173,440	188,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,125	18,125
資本剰余金	50,069	50,069
利益剰余金	232,301	223,530
自己株式	△20,683	△18,963
株主資本合計	279,813	272,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102	209
その他の包括利益累計額合計	102	209
新株予約権	336	210
純資産合計	280,252	273,182
負債純資産合計	453,692	461,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	556,402	542,740
売上原価	402,066	394,313
売上総利益	154,335	148,427
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	8,321	8,143
支払手数料	6,794	6,633
業務委託費	8,425	8,124
給料及び手当	38,465	40,212
賞与引当金繰入額	2,244	2,382
退職給付費用	906	915
減価償却費	10,919	11,118
地代家賃	23,286	23,798
水道光熱費	5,501	5,335
その他	27,361	27,865
販売費及び一般管理費合計	132,228	134,530
営業利益	22,107	13,896
営業外収益		
仕入割引	3,250	2,814
その他	1,700	1,209
営業外収益合計	4,951	4,023
営業外費用		
支払利息	321	359
閉鎖店舗関連費用	176	219
開店前店舗賃料	225	133
その他	255	104
営業外費用合計	979	816
経常利益	26,079	17,104
特別利益		
新株予約権戻入益	20	121
受取損害賠償金	349	—
その他	52	10
特別利益合計	422	132
特別損失		
減損損失	49	115
賃貸借契約解約損	4	88
固定資産除却損	50	66
災害による損失	—	27
特別損失合計	104	298
税金等調整前四半期純利益	26,398	16,938
法人税、住民税及び事業税	7,945	4,089
法人税等調整額	747	1,362
法人税等合計	8,693	5,452
四半期純利益	17,704	11,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,704	11,485

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	17,704	11,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	107
その他の包括利益合計	38	107
四半期包括利益	17,743	11,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,743	11,593

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,398	16,938
減価償却費	11,034	11,209
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,067	△2,149
株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	△35
受取利息及び受取配当金	△273	△244
支払利息	321	359
受取損害賠償金	△349	—
固定資産売却損益(△は益)	△52	△5
売上債権の増減額(△は増加)	△3,918	△7,550
棚卸資産の増減額(△は増加)	△35,582	11
仕入債務の増減額(△は減少)	8,402	19,267
契約負債の増減額(△は減少)	△4,506	△3,922
その他	△1,979	7,985
小計	△2,572	41,863
保険金の受取額	152	266
利息及び配当金の受取額	21	19
利息の支払額	△322	△358
損害賠償金の受取額	349	—
法人税等の支払額	△12,058	△4,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14,430	37,264
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,850	△12,181
有形固定資産の売却による収入	60	24
投資有価証券の取得による支出	△14	—
投資有価証券の売却による収入	—	29
貸付けによる支出	△312	△663
貸付金の回収による収入	1,662	1,592
敷金及び保証金の差入による支出	△640	△539
敷金及び保証金の回収による収入	850	719
その他	△792	△1,033
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,038	△12,051
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	19,700	300
自己株式の取得による支出	△0	△10,771
自己株式の処分による収入	289	11
配当金の支払額	△8,585	△7,900
その他	△2,018	△2,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,385	△20,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,083	4,747
現金及び現金同等物の期首残高	29,938	10,689
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,854	15,437

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月29日 定時株主総会	普通株式	4,027	22	2023年3月31日	2023年6月30日	利益剰余金
2023年11月7日 取締役会	普通株式	3,870	22	2023年9月30日	2023年12月5日	利益剰余金

2. 自己株式の取得

当社は、2023年2月1日および2023年5月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し、当第3四半期連結累計期間において自己株式8,320,400株、10,713百万円の取得を行いました。

3. 自己株式の消却

当社は、2023年12月20日開催の取締役会決議に基づき、2023年12月29日付で自己株式10,000,000株、12,370百万円の消却を行ったことにより利益剰余金が12,356百万円減少しました。

以上により、当第3四半期連結会計期間において、利益剰余金が223,530百万円、自己株式が18,963百万円となっております。